

# 全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプションをお使いのお客様へ

## 取扱説明書について

本書はPCソフトウェアパッケージWV-ASM200シリーズ（以下、本ソフトウェア）を使って、全方位ネットワークカメラ用機能拡張オプション（以下、本オプション）を管理するユーザー向けの説明書です。

本オプションをご登録いただくことで、パナソニック製全方位ネットワークカメラ（以下、全方位カメラ）の魚眼画像からの1画PTZ/4画PTZ補正機能（以下、補正機能）を使用することが可能となります。本書では、本オプションを管理した場合の特徴的な動作についてのみ説明しています。本ソフトウェアの基本的な動作や操作のしかたについては、「WV-ASM200シリーズ取扱説明書 運用編」「WV-ASM200シリーズ取扱説明書 設定編」をお読みください。

本書ではMicrosoft Windows 7 Professionalをご使用の場合を例に説明しています。

ほかのOSをご使用の場合やOSの設定によっては、画面表示が異なる場合があります。

その他のOSをご使用の場合、該当するOSの取扱説明書をお読みください。

## オプション登録について

本オプションをご使用いただくため、オプションを登録します。オプションの登録には、キー管理システムから取得した解除キー番号が必要です。解除キー番号の取得方法は、本ソフトウェアに付属する「起動情報案内カード」をお読みください。起動ID番号、暗号ID番号については下記記載の番号を入力してください。

起動ID番号：0400-0005-000A-1234

暗号ID番号：2375-EF6F

本オプションの使用にはWV-ASM200シリーズ **Ver.1.30以降**（別売り）が必要となります。

製品へのオプションの登録のしかたについては、「WV-ASM200シリーズ取扱説明書 設定編」をお読みください。

## 対応機器一覧

本オプションは以下の機器に対応しています。

### 対応レコーダー

機種	本書での表記	バージョン	圧縮方式
DG-ND400、DG-ND400K、WJ-ND400K	ND400	3.30以上	M-JPEG、H.264
DG-NV200シリーズ	NV200	2.00以上	M-JPEG、H.264
WJ-NV250シリーズ	NV250	1.00以上	M-JPEG、H.264
WJ-NV300シリーズ	NV300	1.10以上	M-JPEG、H.264

### 対応カメラ

機種	本書での表記	バージョン	圧縮方式
DG-SW458 DG-SW458M WV-SW458 WV-SW458M	全方位カメラ	1.03以上	M-JPEG、H.264
DG-SF438 WV-SF438		1.03以上	

## 本オプションの使用上のご注意

本オプションはカメラが以下の設定の場合のみ補正機能が有効となります。

設定項目	選択値	説明
撮像モード	3M 魚眼 [4:3] 1.3M 魚眼 [4:3]	撮像モードが「魚眼」の場合のみ有効です。
解像度	魚眼/2048×1536 魚眼/1280×960	M-JPEG：2048×1536、1280×960の場合有効です。 H.264：1280×960の場合有効です。

### メモ

- カメラの設定手順はお使いになるカメラの取扱説明書をお読みください。

## 設定ソフトウェアで歪み補正機能を設定する

[システム] ボタンをクリックし、[基本表示] タブをクリックして、基本設定画面を表示します。



### ■魚眼表示形式（全方位カメラ）

全方位カメラから撮像モード「魚眼」で受信した時、表示する形式を選択します。

魚眼：魚眼のまま表示します。

1画PTZ：魚眼を1画PTZに補正して表示します。

4画PTZ：魚眼を4画PTZに補正して表示します。

お買い上げ時の設定：魚眼

### メモ

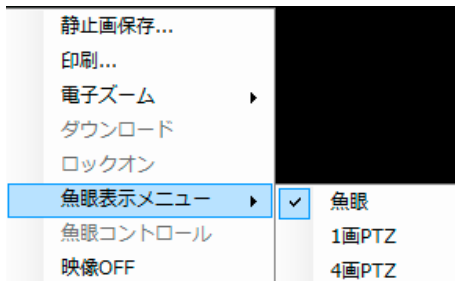
- [魚眼表示形式（全方位カメラ）] は、ご使用になるライブモニターにより選択した結果が反映されず、「魚眼」となる場合があります。選択した結果を反映するモニターは以下のとおりです。  
WV-ASE201のオプションを追加した場合：操作モニター/ライブモニター  
WV-ASE201とWV-ASE202のオプションを追加した場合：操作モニター/ライブモニター 1
- [魚眼表示形式（全方位カメラ）] はご利用になる画面数により選択した結果が反映されず、「魚眼」となる場合があります。選択した結果を反映する画面数は、1画および4画表示となります。

# 運用ソフトウェアで歪み補正機能を使用する

## 1画PTZ/4画PTZへ補正する

操作モニターでは、ライブ画像または再生画像を [1画PTZ/4画PTZ] へ補正することができます。

選択エリアの受信画像上で右クリックし、ポップアップを表示します。  
[魚眼表示メニュー] にカーソルを合わせ補正したい形式を選択します。



[魚眼表示メニュー]、[魚眼コントロール] について説明します。

### ■魚眼表示メニュー

補正形式の変更をします。補正形式は、魚眼/1画PTZ/4画PTZから選択できます。

#### メモ

- 画面数が1画および4画表示のみの対応となります。
- 補正機能が有効のカメラのみ対象となります。

### ■魚眼コントロール

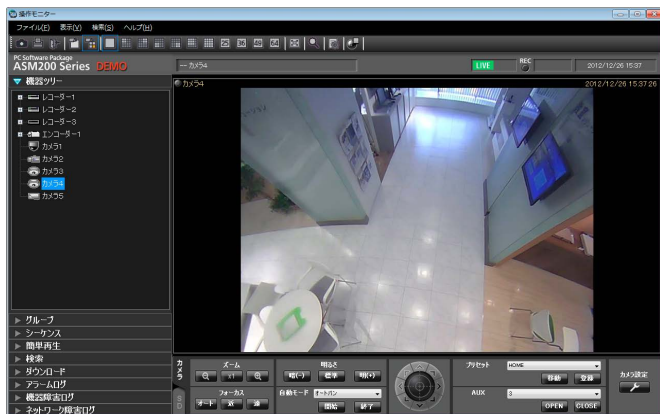
操作モニターで表示している位置を魚眼コントロール画面に番号アイコンで表示します。

#### メモ

- 画面数が1画および4画表示のみの対応となります。
- [魚眼表示メニュー] の選択を [魚眼] としている場合、[魚眼コントロール] は選択できません。
- 補正機能が有効のカメラのみ対象となります

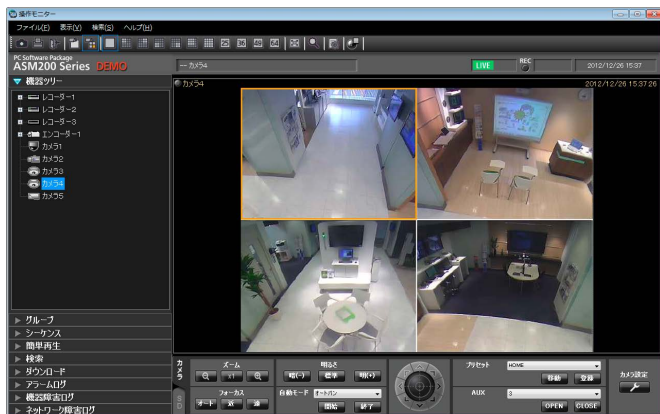
使用イメージは以下のとおりです。

### ■1画PTZを選択した時の表示



プリセット1に登録されている画角で画像を表示します。

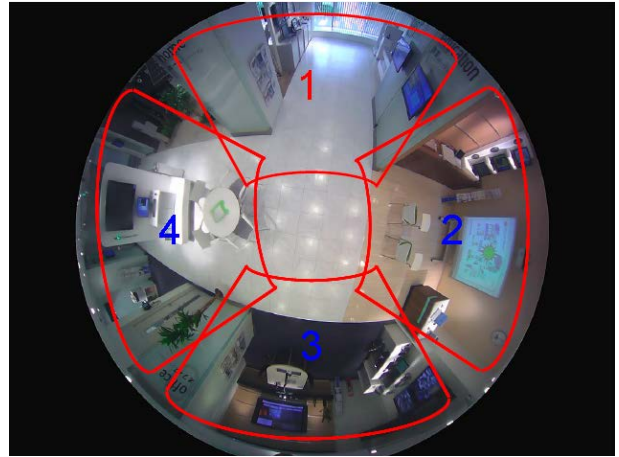
### ■4画PTZを選択した時の表示



プリセット1～4に登録されている画角で画像を表示します。

## メモ

- レコーダーに登録した全方位カメラの [ライブ取得先] が「レコーダー」の場合、プリセット位置は下図の位置で表示します。画面表示する位置は魚眼コントロールで変更できます。

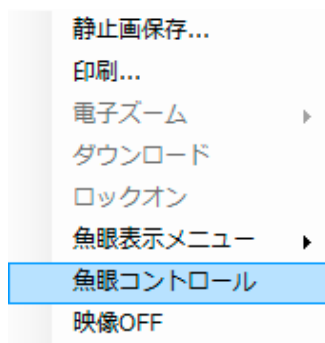


- [魚眼表示メニュー] で [1画PTZ]、[4画PTZ] を選択した場合、[オートパン]、[プリセットシーケンス]、[プリセット登録] に対応しません。さらに録画画像では [明るさ調整] に対応しません。その他の操作方法については、「WV-ASM200シリーズ取扱説明書 運用編」をお読みください。

## 魚眼コントロールを使用する

選択エリアの受信画像上で右クリックメニュー [魚眼コントロール] をクリックするか、ツールバーの [魚眼コントロール] を選択し、ポップアップを表示します。

### ■右クリックメニューの場合



### ■ツールバーの場合



使用イメージは以下のとおりです。

### ■ 1画PTZを選択した時の表示



### ■ 4画PTZを選択した時の表示



この画面では、補正機能で表示する位置を変更することができます。  
表示位置を変更したい画面の番号アイコンをドラッグ&ドロップすることで、その位置が表示の中心となります。

#### メモ

- 番号アイコンの位置によっては、表示する画像の中心とならない可能性があります。
- 魚眼コントロール画像を更新する速度は1秒です。

## 設置方法を設定する

設置方法を設定します。設定は本ソフトウェアでは行わず、ご使用となるカメラのブラウザ上で行います。詳しい操作方法は、カメラの取扱説明書をお読みください。

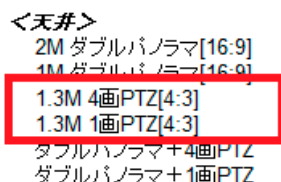
### ■ 天井に設置する場合

#### STEP1

天井に設置するカメラブラウザの設定画面を表示します。

#### STEP2

[カメラ] - [JPEG/H.264] - [撮像モード] を [<天井>1.3M 4画PTZ [4:3]] または [<天井>1.3M 1画PTZ [4:3]] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。



#### STEP3

[基本] - [上下反転] を [off] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。



#### STEP4

カメラで設定した画角を使用したい場合は、ここでプリセット登録を行います。プリセットの登録方法につきましては、カメラの取扱説明書を参照してください。

## STEP5

[撮像モード] を [3M魚眼 [4:3]] または [1.3M魚眼 [4:3]] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。

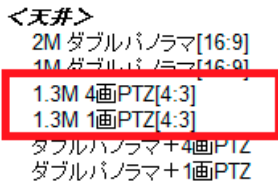
## ■卓上に設置する場合

### STEP1

卓上に設置するカメラブラウザの設定画面を表示します。

### STEP2

[カメラ] - [JPEG/H.264] - [撮像モード] を [<天井>1.3M 4画PTZ [4:3]] または [<天井>1.3M 1画PTZ [4:3]] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。



### STEP3

[基本] - [上下反転] を [on] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。



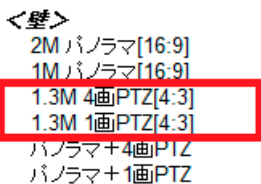
## ■壁に設置する場合

### STEP1

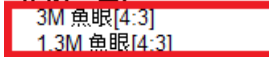
壁に設置するカメラブラウザの設定画面を表示します。

### STEP2

[カメラ] - [JPEG/H.264] - [撮像モード] を [<壁>1.3M 4画PTZ [4:3]] または [<壁>1.3M 1画PTZ [4:3]] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。



### <天井/壁>



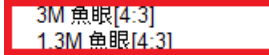
### STEP4

カメラで設定した画角を使用したい場合は、ここでプリセット登録を行います。プリセットの登録方法につきましては、カメラの取扱説明書を参照してください。

### STEP5

[撮像モード] を [3M魚眼 [4:3]] または [1.3M魚眼 [4:3]] を選択し、[設定] をクリックします。

### <天井/壁>



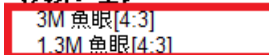
### STEP3

カメラで設定した画角を使用したい場合は、ここでプリセット登録を行います。プリセットの登録方法につきましては、カメラの取扱説明書を参照してください。

### STEP4

[撮像モード] を [3M魚眼 [4:3]] または [1.3M魚眼 [4:3]] に選択し、[設定] ボタンをクリックします。

### <天井/壁>



## メモ

- 設置方法を変更すると、再設定した設置方法にて改めてプリセット登録を行う必要があります。
- パンチルトズーム操作で画角を変更した場合、画角情報を保持しているため、プリセット位置がずれて表示されることがあります。登録したプリセット位置を確認するには、機器ツリーでカメラを選択後、プリセットを「HOME」に移動を行い、画角位置を確認してください。

## 制限事項

本オプションでは、以下のような制限事項があります。  
十分ご確認ください、ご使用ください。

### 設定ソフトウェア

機能	制限事項
魚眼表示形式 (全方位カメラ)	<ul style="list-style-type: none"><li>●画面数が1画および4画表示のみの対応となります。</li><li>●[魚眼表示形式 (全方位カメラ)] を反映するモニターは、「操作モニター/ライブモニター」もしくは「操作モニター/ライブモニター 1」のみとなります。</li><li>●操作モニターの [魚眼表示メニュー] で補正形式を変更すると、以降の表示は変更した補正形式が反映されます。</li><li>●[1画PTZ]、[4画PTZ] を選択した場合でもネットワーク機器の環境や使用されているPCの性能によっては、カメラ画像を表示する際に、[魚眼] が瞬間的に表示される場合があります。</li></ul>

### 運用ソフトウェア

機能	制限事項
魚眼表示メニュー	<ul style="list-style-type: none"><li>●画面数が1画および4画表示のみの対応となります。</li><li>●カメラの設定により [魚眼表示メニュー] を選択できない場合があります。詳しくは、「本オプションの使用上のご注意」をお読みください。</li><li>●レコーダーに登録した全方位カメラの [ライブ取得先] が「レコーダー」の場合、表示画像はカメラの初期状態のプリセット位置を表示します。</li><li>●[魚眼表示メニュー] で [1画PTZ]、[4画PTZ] を選択した場合、[オートパン]、[プリセットシーケンス]、[プリセット登録] に対応しません。さらに、録画画像では [明るさ調整] に対応しません。</li><li>●システムコントローラー (DG-CU950) の操作のみで [魚眼表示メニュー] を選択することはできません。</li></ul>
魚眼コントロール	<ul style="list-style-type: none"><li>●1画表示、4画表示のみの対応となります。</li><li>●[魚眼表示メニュー] の選択を [魚眼] としている場合、[魚眼コントロール] は選択できません。</li><li>●[魚眼コントロール] の番号アイコンの位置によっては、表示する画像の中心とならない可能性があります。</li><li>●システムコントローラー (DG-CU950) の操作のみで [魚眼コントロール] を選択することはできません。</li></ul>
マイク設定	<ul style="list-style-type: none"><li>●[1画PTZ] や [4画PTZ] の時は、[マイク設定] ボタンやマイク設定パネルは表示されません。[魚眼] で設定されたマイク設定にしたがって再生します。</li></ul>

## 故障かな!?

修理を依頼される前に、この表で現象を確かめてください。

これらの対策をしても直らないときやわからないときは、お買い上げの販売店にご相談ください。

現 象	原 因 ・ 対 策
【魚眼表示形式（全方位カメラ）】が反映されない	● 9画表示以上の分割数となっている。 1画表示、4画表示にして確認してください。
	● カメラの解像度設定が640×480以下となっている。 NV200、NV250、NV300にカメラ登録を行う際、自動で解像度が640×480に設定される場合があります。 カメラの解像度が1280×960以上であることを確認してください。
	● カメラの撮像モードが [1.3M魚眼(4:3)] かつ、本ソフトウェアの設定解像度（JPEG）が [AUTO] となっている。 カメラの撮像モードを [1.3M魚眼(4:3)] に設定する際は、本ソフトウェアの設定解像度（JPEG）を [1280×960/1280×720] に設定してください。
歪み補正した画角がカメラで設定した画角と異なる	● レコーダーに登録した全方位カメラの [ライブ取得先] が「レコーダー」となっている。 [ライブ取得先] を「カメラ」に変更して確認してください。
	● カメラのプリセット設定が正しく登録されていない。 カメラのプリセットを再登録した後、確認してください。
	● 「天井」、「卓上」、「壁」の設置方法が正しく設定されていない。 カメラでプリセット登録した時の設置方法と、本ソフトウェアでライブ表示している時の設置方法が同じか確認してください。